

南房総市定例記者会見

日時 令和2年9月29日(火)

午前10時30分

場所 市役所本庁舎 本館2階 第1会議室

【会見項目】

特別補習学習講座の実施

【その他 資料提供】

10月の行事予定

【次回の記者会見日時】

日時：令和2年10月28日(水) 午前10時30分から

場所：市役所本庁舎 本館2階 第1会議室

南房総市総務部秘書広報課

TEL0470-33-1002・FAX0470-20-4591

定例記者会見 令和2年9月29日 開催

会見項目No. 1

特別補習学習講座の実施

本市の小中学校ではこれまで、塾講師を招き、無償で学べる「夏季学習講座」と「放課後学習講座」を行ってきましたが、今年度は休校の影響を少しでも補完できるよう、この2つを併せ、期間を長くとり特別補習講座として改めて実施することとしました。

この特別補習学習講座では、小学校5・6年が算数で20日前後、中学校は生徒に応じて3教科を選択し15日程度実施します。

1クラスを2～3グループに分け、少人数で取り組めるようにし、地域の塾から派遣された講師による個別指導により、学習活動の補完、学習内容の定着を図っていきます。また、この時間に練習問題や発展問題等、復習に取り組むことで、通常の授業時において、思考を要する内容の充実が図られます。

具体的な実施方法は、学校それぞれに委ねられ、既に塾のテキストを使用しながら、全員参加で基礎学力の定着を重視する学校や、普段その教科を教えている教師が学ばせたいポイントをプリントとして準備し、塾の講師がそのプリントに沿って進める学校もあります。また、中学校3年生が集中的に学べるようなコースを設定したり、定期テスト前の部活停止期間に集中的に実施したりする学校もあり、各学校工夫して取り組んでいます。

【参考情報】特別講座学校ごとの一覧表

【問い合わせ】

南房総市教育委員会 子ども教育課 教育係 担当者：佐藤 進
電話：0470-46-2966 FAX：0470-46-4059
e-mail アドレス：kodomo@city.minamiboso.lg.jp



南房総に誇りと強い思いを持ち 可能性にチャレンジする教育の推進

「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても通用する学力」の向上
「南房総に残っても、離れても、どこへ行っても支えとなる、故郷への誇りと強い思い」の涵養
一人ひとりに対応した保育・教育の実現
就学前保育・教育、子育て支援の充実

少子
高齢

社会的
経済的
背景の弱い
市・市民

保育・教育の一元化（福祉・教育の一体化）

1 学力向上の取り組み

- ・学力向上推進事業補助金
- ・小学校英語活動指導者配置
- ・南房総市学力調査
- ・学習講座（夏季講座）
- ・教師塾（若手教員）
- ・放課後学習講座
- ・百字で伝える私の思い
- ・小学校放課後こどもクラブ
- ・土曜スクール
- ・小学校放課後学習バウチャー

教育への意識・関心の高揚

2 教育環境の整備

- ・学校統合
- ・幼保一体化（子ども園）
- ・学童保育所
- ・保幼、小中連携
- ・通学支援（スクールバス27台運行）

新たな地域づくり

3 南房総学の推進

- ・南房総学推進事業
- ・「日本一おいしいご飯給食」の推進

地域産業（農・林・漁）振興
高齢者の生きがいのづくり

4 一人ひとりに対応した保育・教育の実現

- ・要保護児童対策地域協議会の充実
- ・「教育相談センター」の設置と「教育相談員」の配置
- ・特別支援員配置（保育所・学童保育所）
- ・巡回相談員派遣・特別支援教育支援員配置

「不登校対応・不登校対策」の構築及び推進

5 知・情・意→情・意（非認知能力）の育成

- ・就学前教育理念に基づく保育・教育の充実
- ・預かり保育室、一時的保育
- ・病児・病後児保育
- ・ファミリーサポートセンター事業



学びの土台づくりと家庭サポート